公民館施設 下水道などに活発論議
曽野木地区市政懇談会

二月九日、曽野木地区公民館で二百十人が参加して「曽野木地区市政懇談会」が開かれました。

最初に長谷川市長から市政報告があり、その後の懇談会で活発な意見交換がされました。概要は次のとおりです。

地域別議題

質問　公民館施設（旧曽野木中学校体育館）の整備について

市長　市内で公民館に体育館がある所はこの地区だけで、老朽化したら壊すという前提で利用してもらっており、改修にお金をかけないできた。平成六年度に曽野木小学校体育館の改築計画があり、将来はそれを利用してもらい、跡地の利用については、公園にするかなど、地域の皆さんと有効な利用について相談させていただきたい。

質問　公共下水道の早期実現とこれに伴う市道曽野木12号線の道路改良と下水溝の整備促進について

市長　曽野木地区の市街化区域の下水道整備は、平成六年度中に市営住宅（高層住宅）の一部が処理開始できる。曽野木団地およびニュータウンについては、その後五～六年かかり、これ以外の区域内も積極的に取り組んでいきたい。市道曽野木129号線は、平成五年度に部分改修工事に着手する予定である。

質問　市営住宅入居者の高齢化に伴う対策および今後の活性化について

市長　市営住宅の入居者の年齢制限は難しいが、高齢者向け住宅の建設は入舟地区に計画中である。ここではデイサービスセンターや生活援助員を備えてモデル的に取り組む予定であり、順調にいけば今後建て替える際に検討したい。建て替えについては、曽野木地区より古い団地があるので少し先になると思うが、下水道整備とのタイミングを図りながら検討させていただきたい。

質問　農業用廃ビニール・ポリエチレンの処理施設など有効な対策について

市長　農業用廃ビニールは、農業事業者が自ら処理しなければならないが、個々の農家では限度がある。現在、市も出資した県環境事業団が、産業廃棄物の処分場を上・中・下越に建設する計画を進めている。この計画と別に、市内の十六の農協、農業委員会と集積場の確保や処分費の助成などについて相談し、できるだけ支援していきたい。

200人を超える市民を前に市政報告をする長谷川市長

自由発言

質問　高美町内から東曽野木小学校への通学路の安全確保について

市長　大型プロジェクトの事業化段階での市民生活に対する影響、特に子どもたちの通学の安全性については、スクールバス運行の時間延長などの可能性を早急に検討したい。通学路沿いの大堀排水路のフェンス設置も、早急に準備できるものは手当てしたい。また信号機の件は、公安委員会と工事期間中の暫定措置について対応を考えてみたい。

質問　学校五日制に伴う対応について

教育次長　学校施設の利用については地域協議会と学校側で協議し、体育館・図書室・グラウンドなど地域の実情に応じて使っていただきたい。また毎月第二土曜日は、原則的にクラブ活動を行わないよう指導している。

市長　同制度は子どもたちが勉学のみでなく、自由時間の中でのびのび身体を鍛え、社会的な経験を積む機会を得るという趣旨である。指導員の協力を得ながら、その積み重ねの中から将来の方向を築き上げていきたい。

質問　楚川・網川原線拡幅工事の早期実現について

土木部長　平成三年度に工事着手し、今年度で八百メートルが完了する予定である。全体で約二千七百メートルの道路であり費用もかかるが、重要な道路であると認識しており、来年度も引き続き事業の進行に努力していきたい。

質問　親松排水機場拡張工事に伴う貴収済用地の管理について

都市整備局長　親松排水路は現況幅員三十六・一メートルを七十四メートルに拡幅しようというもので、既に用地買収を九五パーセント程度完了している。用地の維持管理については、県で年二回の除草を実施してきたが、実情を踏まえ新年度からさらに十分な管理に努めるよう伝えたい。

質問　市道250号線の舗装の公園化について

土木部長　生活道路の舗装整備は、家屋が張り付いている箇所を優先的に実施してきたが、実情を踏まえ新年度から早い時期に舗装を完了させたい。

質問　地区保健センター前庭について

市長　公民館施設とも関連するので、併せて考えさせていただくが、当面は公民館の責任で維持管理に努めていきたい。

質問　市道250号線の舗装

土木部長　生活道路の舗装整備は、家屋が張り付いている箇所を優先的に実施してきたが、実情を踏まえ新年度から早い時期に舗装を完了させたい。

質問　地区保健センター前庭の公園化について

市長　用地買収については、地元の皆さんの協力により進行しており、県も今年度中に事業に着手する予定である。地元の要望を伝えながら用地の管理を含め、当該事業の早期実施という方向で推進していきたい。また、市としてもできるよう対応させていただきたい。

市長　公民館施設とも関連するので、併せて考えさせていただくが、当面は公民館の責任で維持管理に努めていきたい。

※このほか四件の発言がありました。

ことぶき荘
4月から開講
健康と趣味の講座

講座内容は表のとおりです。健康と生きがいに役立てください。

対象　満六十歳以上の人（初めて参加の人を優先、応募多数の時は抽選）

開講期間　四月～来年三月

会場　老人福祉センターことぶき荘（西大畑町六一七☎228－8944）

申し込み　三月十二日（必着）までに、往復はがきに参加したい講座名、住所、氏名、生年月日、性別、電話番号を明記して会場へ。※申し込みは一人が二講座までできます。ただし、はがき一枚に必ず一講座としてください。

日程

講座名	日	時	定員	教材費(自己負担)
書道	第1・3(水)	午前10時～正午	25人	月 1,000円
水墨画	第2・4(金)	午後1時～3時	25	月 1,000
ちぎり絵	第1・3(月)	午後1時～3時	20	月 1,200
生け花	第1・3(火)	午前10時～正午	20	月 1,600
健康指圧	第2・4(木)	午後1時～3時	22	年 500
手織(織機あり)	第1・3(火)	午後1時～3時	10	月 1,000
初級社交ダンス	第2・4(火)	午後1時～2時半	40	年 500
ヨーガ	第1・3(金)	午後1時半～3時	50	年 500
木彫り	第2・4(火)	午後1時～3時	15	年 1,500(彫刻刀5,000円)

作品展を開催

講座の受講生・OBの作品です。どうぞご鑑賞ください。

日時　三月三日～六日午前九時半～午後三時半（初日は午後一時から、最終日は正午まで）

展示作品　書道、水墨画、ちぎり絵、木彫り、生け花、手織物

市税還付金の受け取りはお早めに

市では、税額の変更などで市税の納め過ぎとなった人に、その都度、過誤納金還付通知書を送り、納め過ぎ分をお返ししています。

まだ還付金をお受け取りになっていない人は、支払期限内に通知書と印鑑をお持ちの上、指定銀行でお受け取りください。また、銀行などの預金口座に振込む方法もあります。

なお、支払期限が過ぎたり通知書を失くしたりした場合は、お早めに納税課へご連絡ください。

問い合わせ　納税課（本館二階☎内線2352番、2353番）へ

野ねずみ駆除にご注意を

野ねずみによる畑への被害対策として、野ねずみの駆除を次のとおり実施します。実施日から一週間程度は、犬の散歩などに十分ご注意ください。

実施日と区域　三月六～八日…河渡甲、下山一～二の畑。三月十九～二十一日…浜谷町、河渡甲・乙、松崎東、海老ケ瀬、一日市の畑

※雨天順延。五㌢四方のサツマイモに赤色の薬剤をつけ畑の野ねずみ穴にしかけます。

問い合わせ　新潟市農協（☎243－5757）、大形地区農協（☎274－6371）へ

交通災害共済へ加入ください
1日1円の掛金で安心を

交通災害共済をご存じですか。一日約一円の掛け金で交通事故に遭ったとき、最高百万円の見舞金が支給される相互扶助制度です。現在、一万三百五十円で安心を得られる交通災害共済。市内に居住している人から子どもから大人までどなたでも加入できます。

共済掛金　年間三百五十円

問い合わせ　交通防災課（☎内線2424番）へ

加入申し込みは三月から交通防災課（市役所本館三階）、地区事務所・連絡所、自治・町内会、金融機関などで受け付けます。現在、自治・町内会ごとの加入促進の依頼を行っていますので、自治・町内会で申し込む場合は、三月下旬までにお願いします。

共済期間　四月一日から翌年の三月三十一日までの一年間。万一の事故に備え、ご家族そろって加入ください。

講演「日本古典文学の魅力」

日時　3月6日午後1時半～3時
会場　曽野木地区公民館
講師　新大教授・宮崎荘平さん
申し込み　当日直接会場へ
問い合わせ　会場（☎280－6810）へ

ワープロ初心者勉強会

日時　3月5日～26日毎週金曜日午後7時～8時45分
会場　北部総合コミュニティセンター
定員　先着10人　**参加費**　2,000円
申し込み　参加費を添えて管理事務所へ
※月曜休館

大江山婦人のつどい

日時　3月9日午後2時～3時半
会場　大江山農村環境改善センター
内容　在宅介護について　**定員**　先着40人
申し込み　石山地区公民館（☎286－5631）へ

ひなまつりコンサート

日時　3月7日午前10時～正午
会場　北地区公民館
内容　琴・尺八・大正琴の演奏、ほか
定員　先着50人
申し込み　会場（☎259－7330）へ

プロムナードコンサート

日時　3月7日午前10時～11時半
会場　潟川公民館
内容　ピアノ・エレクトーンのデュオによる演奏　**定員**　先着50人
申し込み　北地区公民館（☎259－7330）へ

カラオケ教室

日時　3月6・13日午後2時半～5時
会場　北地区公民館
参加費　600円
申し込み　稲垣さん（☎274－0863）へ

石山地区公民館

◉リズムで遊ぼうタン・タン・タン
日時　3月11日午前10時～11時半
定員　親子先着40組
参加費　1組200円
申し込み　会場（☎286－5631）へ
◉演劇「たぬきはつらいよ」
日時　3月12日午後6時45分開演
定員　先着200人
参加費　1,000円（3歳以上）
申し込み　石山おやこ劇場（☎276－6944）へ
◉ピアノとエレクトーンのアンサンブル
日時　3月6日午後1時半～3時半
参加費　500円
申し込み　当日会場へ
◉新舞踊初心者講習会
日時　3月8日～29日毎週月曜日午後7時～9時　**持ち物**　運動靴・袖のある物
定員　先着20人
申し込み　当日会場へ

県教育月報購読予約を受付

内容　教育問題、現場での取り組み、教育に関する声などを紹介するA5判・70ページの月刊誌
購読料　4月号から年間4,680円
申し込み　はがきに住所、氏名、部数を記入し県教育庁総務課（新光町☎285－5511）へ

自然セミナー

日時　3月18・25・30日午後6時半～8時半
会場　鳥屋野地区公民館
内容　ブナ林の生態、自然観察会、ほか
講師　新大教授・石沢進さん
定員　先着45人
参加費　500円
申し込み　会場（☎285－2371）へ